



## ■ 0 ■ このマニュアルについて

このマニュアルは、CODING FACTORY TEA4TWOが改造を手がけておりますFC上位互換機「TEA4TWO FC/AV」をお使い頂く為に、ご注意ください点や、お客様によるメンテナンスの方法などについて説明しております。パッケージを開封後、お使いになる前に一度お目通しの程をよろしくお願いいたします。

※「ファミコン」などは任天堂株式会社の登録商標です。

※本マニュアルの記載内容は任天堂株式会社とは一切関係ありません。

## ■ 1 ■ 改造Typeの確認

弊社から販売しておりますFC上位互換機「TEA4TWO FC/AV」には現在4種類のタイプがございます。各タイプ毎に、下記のようなロゴマークが貼り付けられております。また下記4モデルをAV出力専用としたモデル+PWシリーズがございます。本体背面の出力端子形状をご確認いただくことで判別可能です。

- Type 1. かんたんAV化仕様 [かんたんAV化キット] (ロゴ1)
  - Type 2. 縦縞除去エコモデル [PPUモジュール] (ロゴ3)
  - Type 3. 縦縞除去モノラルモデル [PPUモジュール+AV AMPLIFIER] (ロゴ2+3)
  - Type 4. 縦縞除去ステレオモデル [PPUモジュール+AV AMPLIFIER+eala 3D] (ロゴ2+3+4)
- +PW. 上記1~4にFC AV POWERが組み込まれているもの。



※ロゴを確認することで、実装されているモジュールが分かります。

【Type. 1】



【Type. 2】



【Type. 3】



【Type. 4】



【+PWシリーズ】





## ■ 2 ■ ACアダプタについて

### ● ACアダプタの出力極性について

現在市販されているACアダプタは、出力プラグの極性がセンタープラスとなっております。ところがFC上位互換機本体の入力コネクタは極性がセンターマイナスとなっておりますので、プラグ形状が合うからといって、そのままではご利用にはなりません。どうしても純正または弊社推奨のアダプタ以外をご利用になる場合は、下記の事をお守り下さい。下記の条件に適合しないACアダプタをご利用になられた場合には、保証対象外となります。

#### ※スイッチングACアダプタをご利用の場合

- ・安定化回路が組み込まれている。
- ・出力電圧が9V～10Vの範囲内。
- ・出力電流が1A以上。
- ・出力端子の極性がセンターマイナス。

#### ※トランスACアダプタをご利用の場合

- ・出力電圧が9V～10Vの範囲内。
- ・出力電流が800mA以上。
- ・入力電圧の変動により、出力電圧の上下幅が±10%程度に収まっている。
- ・出力端子の極性がセンターマイナス。

### ●弊社推奨の通常品のACアダプターのお取り扱いについて

通常品のACアダプタは、そのままFC上位互換機本体と接続頂いて問題ありません。ディスクシステムをご利用の際に、分岐ケーブルをご使用になる場合は「黒ケーブルに白のライン」の分岐ケーブルをご使用下さい。



### ●弊社推奨の小型品のACアダプターのお取り扱いについて

小型品のACアダプタは、そのままFC上位互換機本体に接続することは絶対にしないで下さい。最悪の場合、本体が破壊されてしまいます。必ず付属の極性反転ケーブル（赤端子で黒の短いケーブル）を接続の上、FC上位互換機本体に接続してください。ディスクシステムをご利用の際に、分岐ケーブルをご使用になる場合は、極性反転ケーブル（赤端子で黒の短いケーブル）をはずした上で、「黒と赤のケーブル」の分岐ケーブルをご使用下さい。

## ↓反転ケーブルが必要です。





## ■ 3 ■ TVとの接続について

## ●ステレオ仕様のテレビについて

## ※Type 1/2の場合

FC上位互換機本体の電源が切られていることを確かめた上で、FC上位互換機本体から出ているステレオAVケーブルを、対応するテレビの黄色、白色、赤色の入力端子にそれぞれ接続してください。

## ※Type 3/4/+PWシリーズの場合

FC上位互換機本体の電源が切られていることを確かめた上で、FC上位互換機本体の出力端子の黄色、白色、赤色に、ステレオAVケーブルを対応する色の端子を接続します。その後、ステレオAVケーブルを、対応するテレビの黄色、白色、赤色の入力端子にそれぞれ接続してください。

## ●モノラル仕様のテレビについて

## ※Type 1/2の場合

FC上位互換機本体の電源が切られていることを確かめた上で、FC上位互換機本体から出ているステレオAVケーブルを、対応するテレビの黄色、白色の入力端子にそれぞれ接続してください。テレビによっては白色の端子は黒色の場合があります。ステレオAVケーブルの赤の端子は使用しません。

## ※Type 3/4/+PWシリーズの場合

FC上位互換機本体の電源が切られていることを確かめた上で、FC上位互換機本体の出力端子の黄色、白色、赤色に、ステレオAVケーブルを対応する色の端子を接続します。その後、ステレオAVケーブルを、対応するテレビの黄色、白色の入力端子にそれぞれ接続してください。テレビによっては白色の端子は黒色の場合があります。ステレオAVケーブルの赤の端子は使用しません。

## ●画質調整機能およびフィルタ回路搭載のテレビについて

## ※3次元Y/C分離機能について

スクロールの遅い場面や、BGに同一色が多く使われている場面など、前後の表示フレームに差異の少ない表示が行われる際に誤動作を起こす例が数件報告されております。その為、3次元Y/C分離機能はオフにしてご利用下さい。この問題は純正AV仕様ファミコン・ツインファミコン・ファミコンタイタラー共通の仕様となっており、現在のところ回避方法はございません。

## ※ピクチャー／輝度／色相／彩度の補正機能搭載のテレビについて

各TVメーカーによって呼び方は様々ですが、画質補正機能の値を工場出荷時の設定から変更されてご使用になられている環境では、色差の激しいドット間でのちらつきや滲みが出る例が数件報告されております。その場合はTV側の設定を工場出荷時の設定に戻して一度お試しください。

## ●パソコンのビデオキャプチャ機能について

## ※オーバーレイ（ダイレクトオーバーレイ）機能について

近年パソコンに搭載されておりますビデオキャプチャ機能を利用し、パソコン画面でゲームを楽しまれる方が多いようですが、キャプチャ機能のほとんどは、ビデオ信号からパソコンのフレームバッファに書き込む為の画像へ変換し、フレームバッファに書き込む処理に0.02~0.7秒程度の時間を要します。このタイムラグにより、コントローラの効きが悪く感じたり、ゲーム進行のテンポが悪く感じたりする場合があります。同じような症状をお感じの場合は、キャプチャ機能にオーバーレイ設定（またはダイレクトオーバーレイ設定）というものがあるかどうかをご確認頂き、可能であれば設定をオンにして再度お試しください。症状が改善される場合がございます。この症状はFC上位互換機本体の異常ではなく、キャプチャ機能の処理能力や仕様依存する部分が大きく、上記の設定で改善しない場合には回避方法はございません。

## ●映像の上下左右の空白について

## ※映像の表示位置や画面端の空白部分について

TVに表示する映像の上下左右には、信号の誤差を吸収できるように安全フレームという、表示してもしなくても良い領域が存在しています。近年のTVでは、この安全フレームの枠を出るだけ小さくする傾向が見られ、旧来のTV向けに作られているファミコンなどでは安全フレームがやや大きく感じられます。その為、表示映像の位置設定やサイズ設定機能の無いTVで表示されますと、画面の上下左右にそれぞれBG色あるいは黒の隙間ができて見えるようになります。この問題は純正AV仕様ファミコン・ツインファミコン・ファミコンタイタラー共通の仕様となっており、回避するにはTV側で映像のサイズや表示位置を補正頂くほかございません。

**●電源投入直後について**

## ※映像が一瞬乱れる

電源投入直後には、PPU(Picture Processing Unit)のビデオ信号生成が不安定で、画像が一瞬乱れて表示される事がございます。この問題は純正AV仕様ファミコン・ツインファミコン・ファミコンタイタラー共通の仕様となっており、回避方法はございません。  
機器の破損に繋がる事はございませんので、ご安心下さい。

## ※映像が映るまでに0.2~0.5秒ほど間がある

AVアンプ回路の内蔵されているタイプの場合、電源投入直後に一瞬画面が映らない場合がございます。これは、AVアンプ回路の立ち上がりに若干遅れが出る事と、PPUの不安定な信号をAVアンプ回路が遮断している為に起こります。製品の仕様となりますので、回避方法はございませんが、機器の破損に繋がる事はございませんので、ご安心下さい。

## ※起動直後に音楽が鳴るソフトで音割れがする

eala 3D Surround Moduleが内蔵されているタイプの場合、電源投入直後に、一瞬音割れしたように聞こえる場合がございます。これはeala 3D Surround Moduleの立ち上がりが、本体基板の立ち上がりから若干遅れてしまう為に起こります。製品の仕様となりますので、回避方法はございませんが、機器の破損に繋がる事はございませんので、ご安心下さい。

**■ 4 ■ カートリッジのメンテナンスについて****●弊社からご購入頂いたカートリッジについて**

基本的にメンテナンスの必要はございません。認識しないなどの場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

**●他店からご購入頂いたか、すでにお持ちのカートリッジについて**

最低限、動作の前に後述の端子クリーニングを行ってください。端子部分に錆が残っていると、本体や他のカートリッジの動作不良に繋がります。弊社からご購入頂いた以外のカートリッジを、メンテナンスせずにご使用になられた場合、無償修理保証は適応されません。ご注意下さい。

**●クリーニングに必要なもの**

中性洗剤、IPA(イソプロピルアルコール)、有機溶剤(Mrカラーレベリング薄め液がお勧めです。)、接点復活材(ポリコーリング)、綿棒、ティッシュペーパー、耐水ペーパー(1000番、2000番)など。





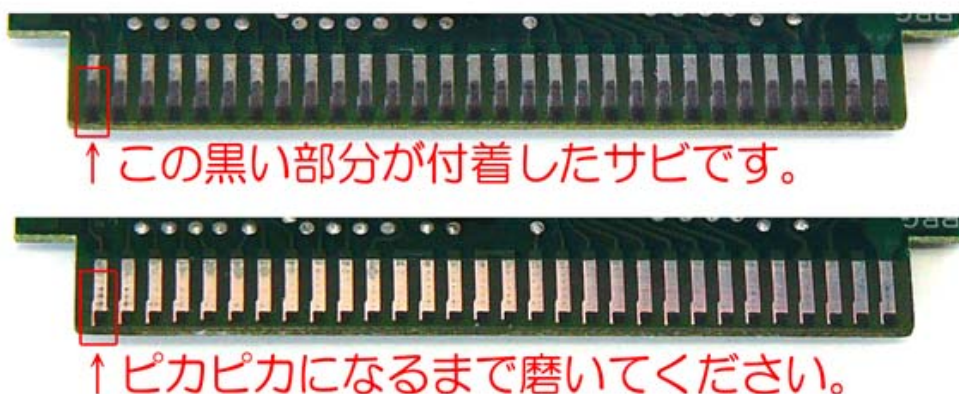
### ●端子クリーニング

綿棒、IPA、耐水ペーパー、接点復活材を用意します。

錆を落とし、接点復活材で錆びにくい様にコーティングする事が目的です。耐水ペーパーで磨く際には、ソケットとの接触面以外を傷つけないように慎重に行ってください。

1. 綿棒の先にIPAを含ませ、カートリッジ端子のくぼみ部分と、端子をごしごし拭きあげてください。埃や錆以外の汚れをすべて除去します。
2. 1000番の耐水ペーパーで、端子部分の錆を擦り落とします。(あまり強く擦らない事。)
3. 錆が落ちたら、2000番の耐水ペーパーで端子の表面を優しく磨きます。
4. 綿棒の先にIPAを含ませ、落とした錆を綺麗に拭きあげます。
5. 接点復活材を少したっぷり目に端子に塗布します。
6. 1~2分放置した後、乾いた綿棒で端子を綺麗に拭きあげます。
7. 本体に差込み、電源を入れます。タイトル画面が表示されたら、カートリッジを前後にゆすってみて、ゲームが停止しないかどうかを確認します。停止したり画面が乱れたりする場合は、2.の工程から繰り返します。

#### 【端子クリーニング前と後の比較】



### ●外装クリーニング

中性洗剤、薄め液、ティッシュペーパーを用意します。

汚れを落とし、カートリッジを清潔な状態に保つ事が目的です。中性洗剤で洗浄する際には、端子部分にかからないように注意します。

1. カートリッジの表面に中性洗剤を塗布し、1~2分放置した後、ティッシュペーパーで拭きあげます。ぬめりがある場合は、水に濡らし固く絞った雑巾で拭きあげてください。
2. 1.の工程で落ちない汚れがある場合は、薄め液をティッシュペーパーに含ませて、少し力を入れて手早くカートリッジの表面を拭きあげてください。その際、カートリッジ裏面のシール部分に、薄め液が付かないように注意してください。

#### 【外装クリーニング後】

#### 【外装クリーニング前】





## ■ 5 ■ 故障かな?と思ったら

### ●電源を入れても起動しない

※カートリッジは正しくささっていますか?

カートリッジソケットに、きちんと奥までささっているか確認してください。

※ACアダプタは規定のものを使用していますか?

弊社推奨のACアダプタまたは同等品がきちんと接続されているか確認してください。

※AVケーブルは正しく接続されていますか?

黄・白・赤の端子の色に合っているか、確認してください。

### ●画面や音声が乱れる・止まる

※カートリッジは正しくささっていますか?

カートリッジを、何度かさしなおしてみてください。

※カートリッジの端子クリーニングは行っていますか?

弊社以外から購入されたカートリッジは必ず端子クリーニングを行ってください。

※動作中にカートリッジに触れたり、本体を振動させたりしていませんか?

動作中にカートリッジに触れないで下さい。接触不良の原因となります。

### ●上記すべてを確認したが改善しない

※弊社サポートにお問い合わせ

下記URLのお問い合わせフォームより、ご注文番号などを明記しお問い合わせ下さい。

URL : <http://www.tea4two.jp/>

## ■ 6 ■ 無償修理保証について

通常の使用における故障（天災、故意の破損、お客様の手による分解などを除く）の場合は、ご購入日から6ヶ月間の無償修理保証をさせて頂いております。修理をご希望の際には弊社まで送付頂く送料はお客様のご負担、ご返送の際の送料は弊社負担のセンドバック方式を取らせて頂いております。本体裏側にバーコードシールとともに、青いホログラムの丸いシールが貼られております。この2枚のシールが貼り付けられておりません本体は無償修理の対象外となります。ご了承下さい。

### 【修理をご依頼になる場合の送付先】

住 所 : 〒576-0061 大阪府交野市東倉治 4-3-12

T E L : 072-894-1461

F A X : 020-4669-4646

宛 先 : CODING FACTORY TEA4TWO「TEA4TWO FC/AV」修理係宛

その他ご不明な点は、下記、弊社ホームページよりお問合せ下さい。

URL : <http://www.tea4two.jp/>



2007年8月1日  
CODING FACTORY TEA4TWO